

薬田台公園にバスケットゴール設置に関する陳情

〔願意〕

ぼくは薬田台小学校3年生で学校の部活でミニバスケットをしひます。いつもは体育館なので、公園で友だちと練習するときぼくの葉っぱをゴールにしています。夏休みに広しゅうくし市遊びに行、た時にコロナ前にはなかったバスケットゴールが公園にできていました。ぼくの家の近くでもこんなバスケットゴールがあればもっと練習できるなと思ひました。船橋市の公園にもバスケットゴールがある公園をふやしてほしひのておねがひします。

〔理由〕

船橋市は小学校のミニバスケットがさかんなめずらしい市だと先生や親から聞きました。学校が休みの日にもたふさん友だちと練習がしたいので、家の近くの公園にもバスケットゴールを作つてほしひです。

薬田台小学校の近くの薬田台公園ではふん水の広いスペースが何年もちかわれていなくて、カエルのなき声も夜ほすこいひです。その場し、にバスケットゴールのせちをきほろせています。まわりにいろいろな小学校もたくさんあります。

夏休みの自由研究でぼくのねがひと考をき書いたのて、みて下さひの

バスケットボールを安全に楽しめる場所として小学生でも一人で練習に行ける公園にバスケットゴールのせちとおねがひします。